

## 2-5 学生の学修、進路選択、心身の健康等の支援

## 2-5-2 基本的な学習活動のサポート

## 初年次教育部

初年次教育部は、学生が卒業時または、社会で活躍する際に必要な「基礎学力」と「社会人基礎力」の習得を推進する機関として設置しています。「4年後に責任を持つ大学」を実現するための第一歩となる教育を行うことを目的として活動しています。

特に、1年次において学生生活が円滑に過ごせるよう精神的なサポートを進めていきます。

具体的には、「メンター制度」「フレッシュマンセミナー」「基礎ゼミ」等の活動を通じて、学生に充実感が味わえるよう支援します。

「メンター制度」…学生一人ひとりに対して、学習や生活に関する相談相手としての職員の総称をメンターと呼び、学生に寄り添いながら指導・助言を行う制度です。

「フレッシュマンセミナー」…本大学の理事長や学長の講話や著名人をお招きしての講演等により、学生へ社会人としての意識付を図る講座です。

「基礎ゼミ」…就職活動や社会人になる上で必要となるスキルを身に付ける実践的な講座です。コミュニケーション能力やプレゼンテーション能力等も鍛え上げていきます。

また、上記以外にも学生に対しての数多くの表彰制度や自立できる学習環境の場も提供しています。

[平成29年5月1日現在]